

～「言葉」と「写真(フォト)」のコンテスト～

KOTO コンテスト 2015 作品大募集!!

昨年から始まった「KOTOコンテスト」。
高梁の魅力を写し撮った「とっておきの一枚」
に「とっておきの一言」を添えた作品を今年も募
集します。

子どもから大人まで、高梁が大好きな皆さんか
ら、素敵な作品を待っています。

募集は 2016年1月29日(金) まで!!

応募方法

- ・応募作品1点につき1枚の応募票を添付してください。
 - ・応募作品は1人3点までです。
- ①写真は平成27年1月1日以降に撮影したものを、プリン
ト(サイズ:2L~四つ切りワイド)で応募してください。
 - ②言葉はおおむね30文字程度で、応募票に記入してください。
- ※応募票は市役所、各地域局等に備えているほか、市ホー
ムページからもダウンロードできます。

送付先・問い合わせ

☎716-8501 [住所不要]
高梁市秘書政策課公聴広報係 KOTOコン事務局
☎0866-21-0210 ☎0866-21-0261
公式HP <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>

▼海水浴、プール、花火大会、お祭りなど、夏は楽しいイベントがたくさんあります。その中でも、私が好きなのは「夏の甲子園」。

暑い中、夢を追ってプレーする球児たちの姿にいろいろな思いをめぐらせ、時には目頭が熱くなることもあります。そんな彼らがテレビから姿を消すと、夏の終わりを感じ、間もなくやってくる秋もこの夏以上に楽しいものにしたいたいと思う今日この頃です。(KY)

▼梅雨らしい梅雨が明け、夏らしい夏が続いています。ある調査によると日本の気温はここ50年ほどとんど変化がないようですが、子どもたちの頃もこんなに暑い中で遊んでいたのでしょうか。毎朝の通勤中にあいさつを交わす小中学生は夏休み中。あんまり多いと喉がカラカラになりますが、いなけりやいないで寂しいものです。(TY)

▼新たに連載を始めた「高梁偉人列伝」。山田方谷先生をはじめ、高梁市出身で偉人と呼ばれる人は多いのですが、市民の皆さんが知らない人もいるのではないでしょう(実は私も...)。現代でも各界で活躍されている方がたくさんいます。ここ数年、スポーツの全国大会で活躍する市内の選手がどんどん登場しています。2020東京オリンピック出場があるかもしれませぬ。(KH)

2014年最優秀作品 川上保さん



二代目参上
オレが継がねば誰が継ぐ

2014年優秀作品 東弘子さん



小さいころから見ていた
このまちを忘れない

2014年優秀作品 西村毅さん



サクラの花と共に
生きてきた111年!

ちよんつうじゅう

広報たかはし8月号(通巻131号)

編集と発行(毎月15日発行)高梁市秘書政策課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話0866(21)0210
ホームページ <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>

FONT

PRINTED WITH
SOY INK

環境にやさしい大豆インキ

本誌は環境保全のための再生紙を使用しています。

